【学校教育目標】「笑顔いっぱいの学校づくり」

~温かい心で認め合い、励まし合い、支え合う子どもの育成を目指して~

鬼塚小学校便り No.9 令和5年6月29日発行 文責 校長 市丸 明点



モア スマイル



ラスアース・クリーンアップ

25日(日)、市民・企業・行政が協力し、海岸を一斉に清掃する地域環境美化活動の「ラブアース・クリーアップ」が開催され、本校



から親子連れでの参加が多く、65名の皆さんが参加されました。おそらく、どの団体よりも一番参加人数が多かったのではないでしょうか。

大きなゴミやペットボトルなどがたくさんあるだろうと思っていましたが、一番多かったので「カキの殻」でした。自然のものなので、そのままでいいんじゃないかなぁ

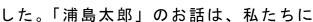


とも思いました。しかし、海水浴利用者がケガをしてはいけないのでひたすら拾い続け、1時間後にはキレイな砂浜が戻りました。心地よい汗をかき、

ちょっとした疲れが残る中、気持ちよく帰りました。参加された皆さんもきっと同じ気持ちだったのではないでしょうか。お疲れ様で した。

時間の使い方

今日の全校朝会で こんなことを話しま



どんなことを伝えたいのだろう? 実は、前月の全校朝会で宿題にしていましたので、 子ども達からは「約束を破ってはいけない」との答えが返ってきました。

乙姫様からもらった開けてはいけない玉手箱を開けてしまい、おじいさんになってしまったので、「約束を守らないといけない」という教訓かもしれませんが、でも、私は「時間というのは、あっと言う間に過ぎてしまう」だから、『時間を大切にしよう』ということを言いたいのではないかと思いました。

時間は無限にあるようですが、平等に与えられているわけでもありません。「一生」の長さは人によって違います。だからこそ、「時間を大切に」とも言われます。

でも、ぼ一っとする時間も必要です。好きなことを楽しむ至福の時間も必要です。

一生懸命に頑張ることが時間を大切にすることでもないようです。

生きている今に感謝して、自分なりに限られ た時間を大切にしていきたいものです。 来週の個人懇談会では、大変お忙し中にお 世話になります。短時間ですが、有意義な 時間になるよう、よろしくお願いします。

